

令和4年度

壬生町水道事業会計補正予算
(第2号)

栃木県下都賀郡壬生町

令和4年度壬生町水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和4年度壬生町水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）		（既決予定額）		（補正予定額）		（計）
		収	入	収	入	
第1款	水道事業収益	672,303千円		1,892千円		674,195千円
第1項	営業収益	581,230千円		900千円		582,130千円
第2項	営業外収益	91,073千円		992千円		92,065千円
第3項	特別利益	0千円		0千円		0千円
		支	出			
第1款	水道事業費用	593,115千円		△25,332千円		567,783千円
第1項	営業費用	546,936千円		△24,663千円		522,273千円
第3項	特別損失	1,000千円		△669千円		331千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書を「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額348,046千円は、過年度分損益勘定留保資金4,937千円、当年度分損益勘定留保資金265,304千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額31,805千円、建設改良積立金46,000千円で補てんするものとする。）」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）		（既決予定額）		（補正予定額）		（計）
		収	入	収	入	
第1款	資本的収入	101,867千円		△8,257千円		93,610千円
第2項	工事負担金	26,867千円		△8,257千円		18,610千円
第1款	資本的支出	451,364千円		△9,708千円		441,656千円
第1項	建設改良費	306,847千円		△9,708千円		297,139千円

（たな卸資産購入限度額）

第4条 予算第9条中「19,478千円」を「8,799千円」に改める。

令和5年3月2日提出

壬生町長 小 菅 一 弥

水道事業会計補正予算に関する説明書

令和4年度壬生町水道事業会計補正予算実施計画

令和4年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

令和4年度壬生町水道事業予定貸借対照表

注 記 表

令和4年度壬生町水道事業補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			672,303	1,892	674,195
	1 営業収益		581,230	900	582,130
		2 その他営業収益	23,957	900	24,857
	2 営業外収益		91,073	992	92,065
		3 雑収益	40,765	992	41,757

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			593,115	△25,332	567,783
	1 営業費用		546,936	△24,663	522,273
		1 原水及び浄水費	117,710	5,762	123,472
		4 減価償却費	289,984	△37,684	252,300
		5 資産減耗費	8,233	7,259	15,492
	3 特別損失		1,000	△669	331
		1 過年度損益修正損	1,000	△669	331

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			101,867	△8,257	93,610
	2 工事負担金		26,867	△8,257	18,610
		1 工事負担金	26,867	△8,257	18,610

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			451,364	△9,708	441,656
	1 建設改良費		306,847	△9,708	297,139
		2 メーター費	17,707	△9,708	7,999

令和4年度壬生町水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産			(単位：円)
(1) 有形固定資産			
イ 土 地	35,954,221		
ロ 建 物	830,111,245		
減価償却累計額	<u>△ 273,763,898</u>	556,347,347	
ハ 構 築 物	8,925,878,569		
減価償却累計額	<u>△ 4,118,325,507</u>	4,807,553,062	
ニ 機 械 及 び 装 置	2,051,362,005		
減価償却累計額	<u>△ 1,166,698,874</u>	884,663,131	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	1,983,100		
減価償却累計額	<u>△ 1,883,945</u>	99,155	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	10,096,636		
減価償却累計額	<u>△ 8,537,611</u>	1,559,025	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>38,781,000</u>	
有形固定資産合計			6,324,956,941
(2) 投 資			
イ 投 資 有 価 証 券		<u>0</u>	
投資合計			<u>0</u>
固定資産合計			6,324,956,941
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		786,173,373	
(2) 未 収 金		28,921,599	
貸倒引当金	<u>△ 1,176,229</u>	27,745,370	
(3) 貯 蔵 品		217,125	
(4) 有 価 証 券		2,100,000	
(5) 前 払 金		0	
(6) その他雑流動資産		<u>0</u>	
流動資産合計			<u>816,235,868</u>
資 産 合 計			<u><u>7,141,192,809</u></u>

負債の部

(単位：円)

3. 固定負債			
(1) 企業債			
建設改良に要する			
イ 企業債	<u>1,437,314,129</u>		
企業債合計		1,437,314,129	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>3,071,000</u>		
引当金合計		<u>3,071,000</u>	
固定負債合計			1,440,385,129
4. 流動負債			
(1) 企業債			
建設改良に要する			
イ 企業債	<u>128,598,740</u>		
企業債合計		128,598,740	
(2) 未払金		112,455,173	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>4,538,755</u>		
引当金合計		4,538,755	
(4) その他流動負債		<u>7,022,200</u>	
流動負債合計			252,614,868
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,194,735,717	
(2) 収益化累計額		<u>△ 971,811,432</u>	
繰延収益合計			<u>1,222,924,285</u>
負債合計			2,915,924,282

資本の部

6. 資本金			3,452,586,911
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	892,000		
ロ その他資本剰余金	<u>10,996,593</u>		
資本剰余金合計		11,888,593	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	270,000,000		
ロ 利益積立金	90,000,000		
ハ 建設改良積立金	266,000,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>134,793,023</u>		
利益剰余金合計		<u>760,793,023</u>	
剰余金合計			<u>772,681,616</u>
資本合計			<u>4,225,268,527</u>
負債資本合計			<u>7,141,192,809</u>

令和4年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	88,338,834
減価償却費	252,453,037
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 321,913
貸倒引当金の増減額(△は減少)	178,128
長期前受金戻入額	△ 50,271,234
受取利息及び受取配当金	△ 37,000
支払利息	24,040,259
固定資産除却費	13,712,991
未収金の増減額(△は増加)	58,719,609
未払金の増減額(△は減少)	△ 262,395,404
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 63,705,949
たな卸資産の増減額(△は増加)	217,125
小計	60,928,483
利息及び配当金の受取額	37,000
利息の支払額	△ 24,040,259
業務活動によるキャッシュ・フロー	36,925,224

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 351,699,354
国庫補助金等による収入	43,609,933
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 308,089,421

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	50,000,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 128,598,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 78,598,740

資金増加額(又は減少額)	△ 349,762,937
資金期首残高	1,135,936,310
資金期末残高	786,173,373

注 記 表

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 10～50年
 - 構築物 10～60年
 - 機械及び装置 8～20年
 - 器具及び備品 4～15年
 - 車両運搬具 4～5年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

本町は、退職手当の支給について、栃木県市町村総合事務組合で共同処理しており、水道事業会計からも定期的な負担金を拠出している。また、それ以外の追加的負担については、発生の見込みがないため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、

当事業年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 修繕引当金

会計基準改正前に計上してあった修繕引当金を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 引当金の取崩し

ア 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として14,152千円を支給することとなるため、賞与引当金4,861千円を取り崩す。

3 その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。